

# 山村振興計画

平成18年3月

平川市

# 目 次

I	地域の概況	-----	1
II	現状と課題	-----	2
III	振興の基本方針	-----	3
IV	振興施策	-----	4
V	他の地域振興等に関する計画、施策等との関連	-----	6

## 参考資料

I	振興事業の概算事業量及び概算事業費	-----	7
II	振興事業説明図	-----	13
III	前回の計画の実績と今回の計画との関連	-----	22

## 山村振興計画書

都道府県名	市町村名	作成年度 (変更年度)
青森県	平川市	平成17年度 (平成20年度)
振興山村名	竹館村 碓ヶ関村	
指定番号	竹館村 : 第502号 碓ヶ関村 : 第709号	

### I. 地域の概況

平川市は、青森県南部、津軽平野の南端に位置している。平成18年1月1日に旧平賀町、旧尾上町、旧碓ヶ関村が合併し、平川市となり、東は十和田湖を境にして十和田市、秋田県小坂町、西は平川を隔てて弘前市、大鰐町と接し、北は青森市、黒石市、田舎館村、南は秋田県大館市に接した錨型をなしている。

市の総面積は345.81㎢で、総面積の74.9%が森林によって占められており、このうち78.4%が国有林となっている。

地勢は、津軽平野の一部で農業に適した肥沃な土壌の地質を持ち、水田地帯として利用される平坦地と、標高20～300mの丘陵地で水稻とりんごの複合経営地帯として活用されている台地、八甲田・十和田火山群の一部に属した山間地で、前述のとおりほとんどが国有林となっている。

気候は、日本海側気候に属しているが、東に八甲田山、西に岩木山があり山々に囲まれていることから1年を通じ安定した気候で、温度差が少なく過ごしやすい地域となっている。

人口は、平成2年の国勢調査では、37,948人であったが、平成7年の国勢調査では36,876人、平成12年の国勢調査では、36,454人となり、その間5年毎の減少数と減少率はそれぞれ、1,072人、2.8%、422人、1.1%となっており、近年やや鈍化しつつあるものの、減少傾向は変わっていない。長期的に見ると、昭和40年の44,168人をピークに45年間で14.2%の減少率となっている。

年齢別にみると、若年層を中心とした流出が続く一方、総人口に占める老年人口（65歳以上）の比率は18.8%から22.5%に増加しており、急速に高齢化が進んでいる。

就業人口の産業別比率について平成7年と平成12年の国勢調査を比較すると、平成7年は第1次産業が6,033人（30.8%）、第2次産業が5,280人（26.9%）、第3次産業が8,286人（42.3%）、総就業者数が19,599人であるのに対し、平成12年は第1次産業が5,202人（26.8%）、第2次産業が5,378人（27.8%）、第3次産業が8,791人（45.4%）、総就業者数が19,371人となっており、実数で見ると第2次、第3次産業における就業者数が増加しているものの、第1次産業における就業者数の減少が著しく、総就業者数

の減少につながっている。

平成 13 年度の産業別純生産は、第 1 次産業が 4,894 百万円(10.0%)、第 2 次産業が 10,486 百万円(21.4%)、第 3 次産業が 33,694 百万円(68.6%)となっており、近年、第 3 次産業の比重がますます高まりつつある。

また、市民一人あたりの所得は、1,840 千円で対県比率は 83.1%となっており、その格差は大きい。

市の財政状況は、平成 16 年度普通会計決算で歳入総額 15,236 百万円、歳出総額 14,969 百万円、実質収支 267 百万円となっており、財政力指数は 0.263、経常収支比率 92.5%、公債費比率 19.0%、起債制限比率 12.4%であり、財政が硬直化し、また自主財源に乏しく地方交付税や起債に財源を依存している。

本地域には、旧竹館村及び旧碓ヶ関村の 2 つの地域が振興山村の指定を受けており、それぞれの面積及び林野率は、旧竹館村が 179.14 km<sup>2</sup>、82%、旧碓ヶ関村が 105.33 km<sup>2</sup>、90%となっている。

これらの地域を総体的に見ると、本地域の 82.3%の面積を占め、このうちの約 84.8%が森林で占められているため、平坦地が少ないといった地理的及び冬期間の豪雪による気象的条件が産業を制約する要因となっている。

以上、前述した山村を取り巻く構造的な問題、更に逼迫する市財政により、本地域の厳しい情勢は依然として続いている。

## II. 現状と課題

旧竹館村は、昭和 44 年度に振興山村の指定を受け、また、旧碓ヶ関村は、昭和 45 年度に振興山村の指定を受けている。

これまでの山村振興対策の評価と問題点については、それぞれの山村地域においては地域資源を活用し、豊かで安全・快適なゆとりある美しい山村の創造を目的として交通施策、産業の経営近代化及び社会、生活環境施設の整備に取り組み、山村地域活性化の諸施策を講じてきた。

その結果、振興山村の産業基盤や生活環境も相当程度整備されたが、若者が定住できる就業の場はまだ少なく、少子高齢化の進行と基幹産業の低迷、上下水道施設等の生活環境整備の遅れ等、依然として深刻な課題が山積みしている。

振興山村における最近の社会、経済情勢の変化については、面積では本地域の 82.3%を占める振興山村であるが、人口では平成 12 年国勢調査で 8,672 人と本地域の 23.8%に過ぎない。10 年前の平成 2 年国勢調査と比較すると 1,432 人減少しており、逆に 65 歳以上の人口は 600 人増加している。人口の減少及び少子高齢化は振興山村のみならず本地域全体で顕著である。また、生産年齢人口(15 歳～29 歳)で比較すると 275 人減少しており、最近の新規就業者の就業動向をみても農林業に従事するものは少なく、就業者の多くが市外に流出している。

振興山村における森林、農用地等の保全上の問題点については、振興山村基礎調査(平成 14 年度)によると、振興山村の森林面積は 24,134ha で本地域の面積に占める割合は 69.8%である。近年の輸入材の低価格化による国産木材価格の低迷や従事者の高齢化などによる森林整備の遅れがみられる。また、農林業センサスによると経営耕地面積

は平成 12 年から平成 17 年の 5 年間に 1,476ha から 1,351ha へと減少しており、耕作放棄地においても 877ha から 1,012 へ増加していることから、このような、農林地の管理水準の低下は地域農林業の振興のみならず、山地の崩壊や水源のかん養等の国土・環境保全上の問題となっている。

振興山村における新たな課題としては、振興山村の基幹産業は農業と観光であるが、農業については、若年層の流出と高齢化が深刻化しており、一部の地域を除いては、地形的な制約や生産性の低さから、若者が就業することは極めて少ない状況である。また、観光については、レジャーの多様化と長引く景気の低迷により、宿泊施設の稼働率が低下するなどの問題が生じてきており、新たな施策の展開が強く求められている。

### Ⅲ. 振興の基本方針

本地域は、秋田県境にあり、東に八甲田山、十和田湖、西に白神山地、岩木山があり、豊かな自然環境と観光資源に恵まれた地域であるが、総面積のうち森林で 74.9%を占められ、土地利用は非常に制約されている。気象的には、年間を通じて穏やかで安定した気候であるが、その年によって偏東風（ヤマセ）の影響を受け、冷害による不毛をしばしばもたらしめている。近年は積雪が多く、冬期間の産業に影響を与えている。

本地域の基幹産業は、米とりんごを主作物とする農業と豊富な温泉を利用した観光であるが、農作物の価格低迷による不振と長期的経済不況の影響により、地域経済が停滞する厳しい状況にあり、若年者の市外流出や高齢者人口の増による過疎化の進展に拍車をかけている。更に、経済的立地条件に恵まれていないうえ、地域の中心都市である弘前市の経済圏に包括され、地元消費は低迷している状況下であり、これらに起因する地域活力の低下は、本地域の発展に不安を抱かせるものである。

以上のようなことから、本地域における振興方向は、基幹産業である第 1 次産業の活力を取り戻すため、生産基盤の整備と流通体系の確立を図り、雇用の場の創出と所得の向上等により、若年者を中心とした人口の流出に歯止めをかけるとともに、農林業と観光産業等の連携のもと、積極的な生産、供給、販売を行うこととする。また、各種基盤整備及び社会、生活環境の整備を同時に図りながら、自然環境の保全にも十分配慮しつつ、各産業の総合的な振興、発展を目指す。更に、次代を担う若年者の教育に力をいれ、優秀な人材の創出と文化の継承及び新たな創造に努める。

本地域は、山村地域として、防災、国土保全、水源のかん養、自然環境の保全の重要な役割に特に配慮すべき必要があり、治山及び治水対策、土砂災害防止対策を推進し、森林の適正管理のための森林整備等の施策や防災体系の構築を総合的に進め、当市の基本指針である「ひと・地域・産業がきらめく市」の実現を目指すものとする。

これらを達成するための重点振興施策は次のとおりとする。

- 1 社会・生活環境整備による定住促進
- 2 地域資源の利活用と産業振興
- 3 地域資源を活かした観光施策
- 4 環境に配慮した新エネルギー施策

## IV. 振 興 施 策

### 1. 交通施策

- (1) 地域住民の交通を確保し、生活の利便性向上のため国道・県道及び市道を改築する。
- (2) 高齢者及び児童・生徒等の日常生活に必要な交通手段の確保を図るため、路線バス・スクールバス等の維持・確保を図り、地域の状況に応じた支援を行う。
- (3) 振興山村と都市部をつなぐJR等在来線については、日常生活を支える交通手段となっているほか、観光路線としての観点からも利用促進を図り、沿線地域の活性化を図る。
- (4) 豪雪地帯においては、冬期間における安全で円滑な道路交通や公共交通機関を確保するため、道路整備や除雪体制の充実を図る。

### 3. 産業基盤施策

- (1) 農業生産活動における生産性の向上、流通の合理化、農村の生活環境の改善などを図るため農道の整備を行う。
- (2) 森林の公益的機能の維持・向上、林業生産活動の低コスト化及び山村の生活環境の向上などを図るため、林道や作業道の整備を行う。
- (3) 地域の特性を生かした高付加価値・高収益型農業の確立等による農林業の振興のために必要な生産基盤及び近代化施設等の整備を行う。

### 4. 経営近代化施策

- (1) 地域の特性を生かした高付加価値型農業を推進するとともに、経営体の経営改善や生産活動の活性化を図る。
- (2) 地産地消を活かすため、農産物直売所の整備を行う。
- (3) 新エネルギーを活用した農業施設の整備を行う。

### 5. 文教施策

- (1) 地域の実情に応じて適正な学校配置を行う等、社会の変化に対応した学習施設の整備を始め、教育水準の維持向上が図れるよう、コンピュータ等情報機器の整備など、教育環境の整備を促進する。
- (2) 地域の担い手となる人材を育成するため、児童生徒に対して、地域に対する誇りや郷土愛を育む地域の歴史、文化等を学習する機会を拡大する。
- (3) 生涯にわたる学習活動が円滑にできるよう関係機関等との連携強化を図り、学習機会の充実に努める。

### 6. 社会、生活環境施策

- (1) 水道施設等の新設・拡張に努め、水道未普及地域の解消を進める。
- (2) 下水道施設等の整備・拡張に努め下水道の普及を図るとともに、下水道、農業集落排水等集合処理計画区域以外の区域にあつては、合併処理浄化槽等の整

備を促進する。

- (3) 人々の生命、身体及び財産の安全を確保するため、動力消防ポンプや消防水利などの基礎的な消防施設の整備を進める。
- (4) 冬期間の生活環境向上のため、融流雪溝の整備を行う。
- (5) 住民のコミュニティ向上を図るため、集会施設等の整備を行う。
- (6) 生活環境との調和を図るため、新エネルギー活用施設の整備を行う。

## 8. 国土保全施策

- (1) 山地災害の未然防止や保安林機能の維持・強化及び地すべり指定地区の保全等を図るため、保安林の適正な管理と森林の保全を目的として、治山事業を計画的に実施する。
- (2) 地すべりや山腹崩壊等土砂災害から住民の生命や財産等を守るため、治山対策と連携を図りながら、重点的かつ計画的に実施する。

## 9. 交流施策

- (1) 豊かな地域資源を生かした交流・レクリエーション施設を整備し、都市との交流を促進する。
- (2) 他地域との連携により、交流型・体験型などの新しい観光形態に対応した観光プログラムを開発する。更に、さまざまな体験を学びの素材として活用した修学旅行等の提案とその受入れを促進する。
- (3) 風況調査を行い、風力発電施設（ウィンドパーク構想）の整備を検討する。

## 10. 森林、農用地等の保全施策

- (1) 中山間地域直接支払制度を活用して適切な農地管理が行われるよう支援し、農用地等の保全、水源かん養等の多面的機能の確保を図る。
- (2) 遊休農地の発生防止のために、遊休農地を利用して行う農作物の作付けや、放牧地・飼料畑、市民農園、学校農園などの取組みを総合的に支援する。
- (3) 森林の保全に当たっては、森林の構成、森林の有する機能、林道の整備状況等を勘案しつつ、それぞれの森林が特に発揮することが期待されている機能に応じて適正な森林施業を実施することにより、健全な森林資源の維持造成を図る。

## 11. 担い手施策

- (1) 農業の中核的な担い手を「認定農業者」として育成するとともに、特定農業法人等の組織の育成・発展を図る。また、併せて新規就農者の育成・確保に努めるほか、農地利用の集積と効率化を図る。

## 13. その他施策

- (1) 山村振興計画を推進するため、山村活性化基本計画を策定する。

## V. 他の地域振興等に関する計画、施策等との関連

旧竹館村地域は、振興山村の指定のほか、豪雪地帯対策特別措置法に基づく豪雪地帯（特別豪雪地帯）の指定、特定農山村地域における農林業等の活性化のための基盤整備の促進に関する法律に基づく特定農山村地域の指定、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律に基づく辺地地域の指定を受けている。

旧碓ヶ関村地域は、振興山村の指定のほか、豪雪地帯対策特別措置法に基づく豪雪地帯（特別豪雪地帯）の指定、特定農山村地域における農林業等の活性化のための基盤整備の促進に関する法律に基づく特定農山村地域の指定、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律に基づく辺地地域の指定、過疎地域自立促進特別措置法に基づく過疎地域の指定を受けている。

このため、振興施策の実施に当たっては、これら法令に基づく振興計画の基本方針の趣旨を踏まえ、地域資源を活用した多様な産業の展開や就業機会の確保に努めるものとする。

また、平川市は、平成 18 年 1 月 1 日に合併し、地域づくりの指針となる平川市総合計画が未策定であるため、総合計画が策定されるまでは新市建設計画の指針を踏まえ、各種施策を展開することとする。

更に、本地域は、十和田湖を中心に十和田八幡平国立公園に指定されていることから、事業実施に当たっては、関係部局との調整を図り、自然環境の保全と周囲の景観との調和に配慮し、施策の推進と実現を図るものとする。

## 参 考 資 料

都道府県名	市町村名	作成年度 (変更年度)
青森県	平川市	平成17年度 (平成20年度)
振興山村名	竹館村 碓ヶ関村	
指定番号	竹館村 : 第502号 碓ヶ関村 : 第709号	

### 1. 振興事業の概算事業量及び概算事業費

施策区分	事業名 (施設名)	事業 主体名	概算事業量	概算 事業費 (千円)	備 考
1. 交通施策	① 市道改築 市道(平)22号線 (葛川・切明地内)	市	L=500m W=5.5m	92,300	
	② 市道改築 市道(平)1173号線 (唐竹地内)	市	L=169m W=4.0m	37,800	
	③ 市道改築 市道(平)110号線 (小国地内)	市	L=650m W=4.0m	67,800	
	④ 市道改築 市道(平)112号線 (大木平地内)	市	L=174m W=4.0m	10,900	実施中
	⑤ 市道改築 市道(平)1266号線 (広船地内)	市	L=60m W=3.0m	17,700	
	⑥ 法面保護 市道(平)2号線 (広船地内)	市	調査委託、補償 法面保護 A=3,000m <sup>2</sup>	100,000	
	⑦ 市道改築 市道(平)13号線 (広船地内)	市	L=1,165m W=5.5m	74,000	
	⑧ 市道改築 市道(碓)105号線 (古懸地内)	市	L=150m W=2.5m	25,000	
	⑨ 市道改築 市道(碓)205号線 (碓ヶ関地内)	市	L=940m W=4.0m	76,400	実施中
	⑩ 市道改築 市道(碓)201号線 (碓ヶ関地内)	市	法面保護 A=1,960m <sup>2</sup>	71,400	実施中
	⑪ 市道改築 市道(碓)22号線 (碓ヶ関地内)	市	L=120m W=1.9m	53,500	
	⑫ 市道改築 市道(碓)7号線 (碓ヶ関地内)	市	L=200m W=2.2m	9,800	

施策区分	事業名 (施設名)	事業 主体名	概算事業量	概算 事業費 (千円)	備考
	⑬ 市道改築 市道(碓)103号線 (古懸地内)	市	L=140m(橋長L=44.1m) W=4.4m	321,000	
	⑭ 市道改築 市道(碓)51号線 (三笠山地内)	市	L=70m 法面 A=1,340m <sup>2</sup>	48,700	実施中
	⑮ 橋梁整備 井戸沢大橋橋脚補強 (切明地内)	市	補強工事一式	11,200	実施中
	⑯ 橋梁整備 三笠橋外塗装替 (三笠山地内)	市	調査委託 塗装替N=2(A=2,730m <sup>2</sup> ) 橋面床版L=47.9m	47,500	実施中
	⑰ 市道改築 市道(平)2号線 (広船地内)	市	L=50m W=4.2m	27,100	
	⑱ 橋梁整備 十六夜橋外 (碓ヶ関地内)	市	調査委託 落橋防止 N=5	64,500	
	⑲ 側溝整備 市道(碓)205号線 (碓ヶ関地内)	市		25,500	
	⑳ 標識整備 道路案内標識書換工事 (市内全域)	市	18基	1,000	
	小 計			1,183,100	
3. 産業基盤施策	㉑ 流域公益保全林整備事業 (市内全域)	市	新植、下刈、除伐、 枝打、間伐 (195ha)	47,406	保全
	㉒ 流域循環資源林整備事業 (市内全域)	市	新植、下刈、除伐、 枝打、間伐 (196ha)	27,004	保全
	㉓ 市有林整備事業 (市内全域)	市	新植、下刈、除伐、 枝打、間伐	109,760	保全
	㉔ 基盤整備促進事業 (広船地内)	市	測試、補償、道路工、 工事雑費、事務費	112,000	
	㉕ 基盤整備促進事業 (唐竹井沢地内)	市	測試、補償、道路工、 工事雑費、事務費	129,000	
	㉖ 一般農道整備事業 (山村基幹)(沖館地内)	市	測試、補償、道路工、 工事雑費、事務費	450,000	

施策区分	事業名 (施設名)	事業 主体名	概算事業量	概算 事業費 (千円)	備考
	②7 基盤整備促進事業 (古懸地内)	市	測定、補償、道路工、 工事雑費、事務費	144,000	
	②8 一般農道整備事業 (山村基幹)(内山地 区)	市	測定、補償、道路工、 工事雑費、事務費	500,000	
	②9 林道整備事業 (広船地内)	市	L=4,500m W=4.0m	248,000	
	③0 水路等整備 (小国、碓ヶ関地内)	市	小国 L= 200m 碓ヶ関 L=3,900m	34,400	
	小 計			1,801,570	
4. 経営近代化 施策	③1 防風網整備事業 (市内全域)	市	防風網張替 (5m×2,000枚)	13,860	
	③2 りんご苗木助成事業 (市内全域)	市	弘前ふじ、トキ、星の金 貨、北紅、彩香 (12,000本)	12,781	
	③3 りんご担い手パワーア ップ支援事業 (市内全域)	市	園地の整備、苗木・支柱 等、防風網張替・設置等	8,500	
	③4 「冬の農業」産地拡大施 設整備事業 (市内全域)	市	耐雪型パイプハウス ハウス加温機 自動防除機	67,236	実施中
	③5 夏秋トマト簡易パイプハ ウス施設導入事業 (市内全域)	市	簡易パイプハウス	4,000	実施中
	③6 生産振興総合対策事業 (市内全域)	市	園地改良、改植、 防風網、防霜ファン	143,050	
	③7 良質野菜振興対策事業 (市内全域)	市	園芸施設設置補助、 育苗施設管理	16,670	
	③8 果樹振興支援事業 (市内全域)	市	りんご以外の果樹生産補 助	13,065	
	小 計			279,162	

施策区分	事業名 (施設名)	事業 主体名	概算事業量	概算 事業費 (千円)	備考
5. 文教施策	③9 パソコン設備追加更新事業 (市内全域)	市	パソコン等導入 (各小・中学校)	98,830	
	④0 小・中学校プール解体工事 (竹館小、葛川小、中)	市	解体工事	20,916	
	④1 校舎改修工事 (竹館小、広船小、碓ヶ関小)	市	校舎、体育館の塗装、 外壁改修	8,988	
	④2 暖房設備取替工事 (広船小、碓ヶ関小)	市	ストーブ取替	54,991	実施中
	④3 小学校耐震診断 (広船小、葛川小、中、 碓ヶ関小)	市	校舎、体育館の耐震診断	29,567	実施中
	④4 教員住宅解体工事 (小国小中)	市	解体工事(1棟)	3,465	
	④5 学校給食センター整備事業 (新館地内)	市	消毒保管庫、配送トラック、 電気工事、備品	18,925	
	④6 給食設備整備等事業 (碓ヶ関小、中)	市	給食搬入口、ダムウェーター、 ランチルーム改修	28,801	
	④7 公民館改修事業 (碓ヶ関公民館)	市	舞台照明等	20,000	
	小 計			284,483	
6. 社会、生活 環境施策	④8 防災無線整備事業 (市内全域)	市	設計業務(基本・実 施)、 機器整備	335,785	
	④9 交通安全施設整備事業 (市内全域)	市	カーブミラー、街灯、 ガードレール	19,200	
	⑤0 元気な地域づくり交付金 大木平地区飲雑用水整備 事業(切明地内)	市	測量試験ほか、導排水施 設一式 L=5,300m	152,608	
	⑤1 市営共同墓地整備事業 (新館地内)	市	設計監理、 四阿設置	236,178	
	⑤2 市道(平)737号線融雪溝 整備工事 (沖館地内)	市	補償 L=58m	5,000	
	⑤3 葛川診療所改修工事 (葛川地内)	市	外壁改修、 スロープ設置	7,238	

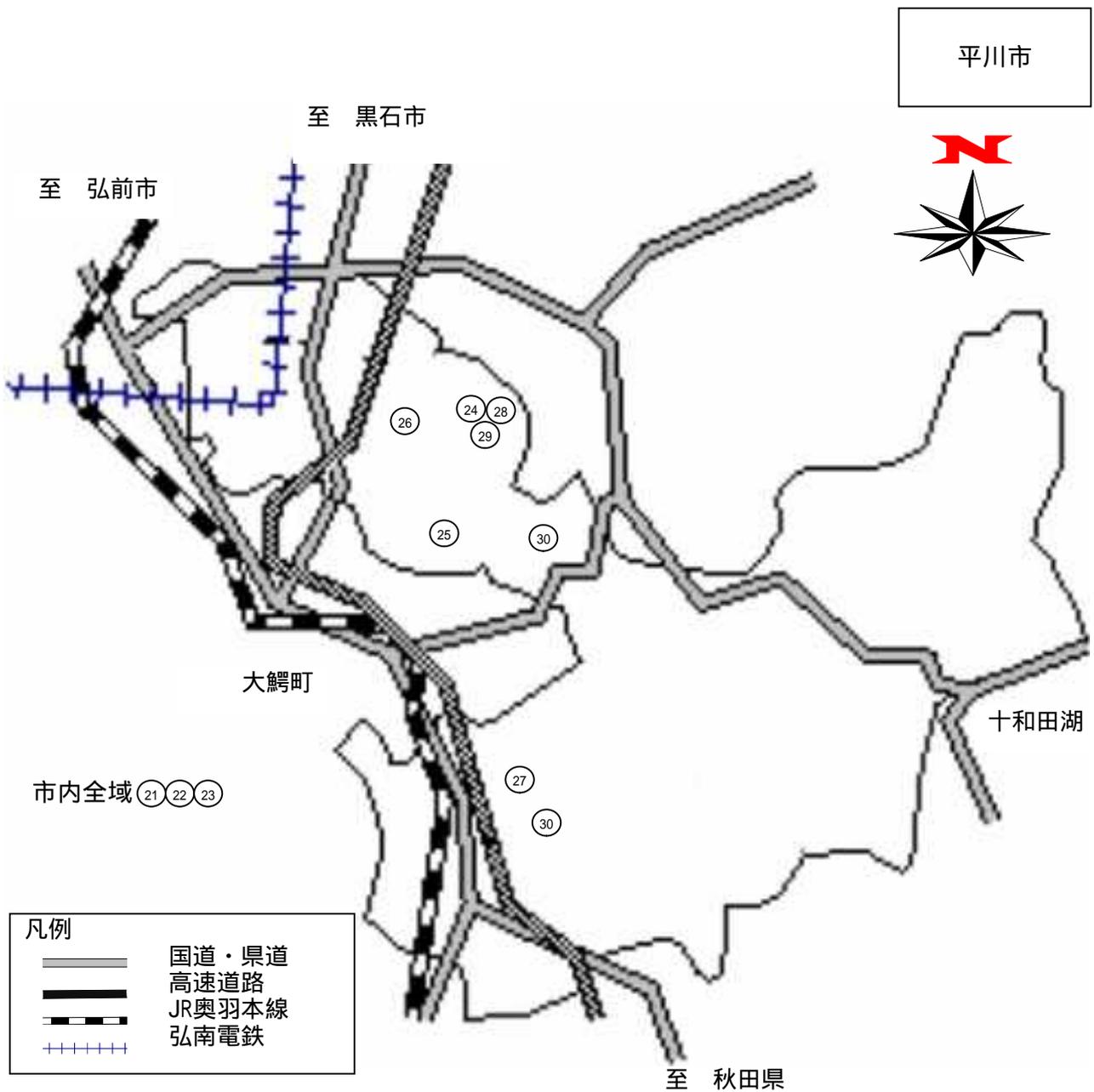
施策区分	事業名 (施設名)	事業 主体名	概算事業量	概算 事業費 (千円)	備考
	54 葛川へき地保育所外壁等 改修工事 (葛川地内)	市	外壁改修	11,307	
	55 葛川支所風除室改修工事 (葛川地内)	市	風除室改修	2,958	
	56 一本木コミュニティセン ター新築工事(葛川地 内)	市	A=200㎡	28,740	
	57 消防防災施設整備事業 (唐竹、碓ヶ関地内)	市	ポンプ車購入、 屯所建設	52,636	
	58 唐竹多目的集会施設下水 道接続工事 (唐竹地内)	市	下水道接続	1,260	
	59 不燃物処理場雨水等放流 枘改修工事(唐竹地内)	市	放流枘交換	1,097	
	60 下水道管渠工事 (碓ヶ関処理区)	市	管渠工事 L=4,000m	540,000	実施中
	61 下水道処理施設建設工 事：県代行 (碓ヶ関地内)	県	負担金 A=6,000㎡	131,150	実施中
	62 古懸温泉掘削事業 (古懸地内)	市	掘削600m ポンプ取付、配管	18,000	実施中
	63 ごみ焼却炉解体工事 (碓ヶ関地内)	市	焼却炉 2 基	29,070	
	小 計			1,572,227	
8. 国土保全 施策	64 ため池等整備事業 (広船嘉瀬沢地内)	市	測量試験、用地買収補 償、取水工、護岸工	7,724	保全
	65 唐竹区域急傾斜地崩壊対 策事業 (唐竹地内)	県	法面工	120,000	保全
	66 唐竹 2 号区域急傾斜地崩 壊対策事業 (唐竹地内)	県	法面工	42,000	保全
	67 中山間地域等直接支払交 付金 (市内全域)	市	16集落協定 交付面積 9,010,612㎡	493,450	保全
	小 計			663,174	

施策区分	事業名 (施設名)	事業 主体名	概算事業量	概算 事業費 (千円)	備考
9. 交流施策	⑥8 観光案内板等書き換え事業 (市内全域)	市	観光案内板、誘導看板	9,270	
	⑥9 観光振興イベント事業 (市内全域)	市	志賀坊山野草まつり、白 岩まつり、たけのこまつ り、関所まつり	27,700	実施中
	⑦0 農業体験修学旅行等受入 事業 (広船地内)	市	ひらか・ツーリズム・ ねっと 広船グリーンクラブ	14,800	実施中
	⑦1 碓ヶ関駅前開発整備事業 (碓ヶ関地内)	市	道の駅いかりがせき整 備、イベント広場(土 工、舗装、排水)	218,862	実施中
	小 計			270,632	
10. 森林、農用 地等の保全 施策	小 計 (再 掲)			(706,344)	
11. 担い手施策	⑦2 りんご産業基幹青年養成 事業 (市内全域)	市	りんご農家後継者育成	835	
	⑦3 農業後継者対策事業 (市内全域)	市	花嫁対策事業	195	実施中
	⑦4 あおもりりんご塾事業 (市内全域)	市	栽培技術等に関する研修 (りんご農業者)	1,575	実施中
	⑦5 認定農業者活動促進事業 (市内全域)	市	栽培技術、経営管理の向 上を図る	2,500	実施中
	小 計			5,105	
13. その他施策	⑦6 山村活性化基本計画策定 事業 (市内全域)	市	計画一式	1,000	
	小 計			1,000	
合 計				6,060,453	

# 振興事業説明図 (1. 交通施策)



# 振興事業説明図 (3. 産業基盤施策)



# 振興事業説明図 (4. 経営近代化施策)



# 振興事業説明図 (5. 文教施策)



# 振興事業説明図 (6. 社会、生活環境施策)



振興事業説明図  
 (8. 国土保全施策)



# 振興事業説明図 (9. 交流施策)



# 振興事業説明図 (11. 担い手施策)



# 振興事業説明図 (13. その他施策)



・前回の計画の実績と今回の計画との関連

施 策 区 分 (A)	前回の計画		今回の計画		構成比(D)		備 考
	(B) 計 画 額	実 績 額	(C) 計 画 額	(C)/(B)	前 回	今 回	
(1) 交 通 施 策	千円 1,134,250	千円 821,331	千円 1,183,100	% 104.3%	% 10.9%	% 19.5%	
(3) 産 業 基 盤 施 策	2,874,636	1,964,402	1,801,570	62.7%	26.0%	29.7%	
(4) 経 営 近 代 化 施 策	576,278	231,890	279,162	48.4%	3.1%	4.6%	
(5) 文 教 施 策	762,217	366,611	284,483	37.3%	4.8%	4.7%	
(6) 社 会、生 活 環 境 施 策	4,597,168	2,375,872	1,572,227	34.2%	31.4%	25.9%	
(8) 国 土 保 全 施 策	1,989,700	252,111	663,174	33.3%	3.3%	10.9%	
(9) 交 流 施 策	1,596,072	1,232,018	270,632	17.0%	16.3%	4.5%	
(10) 森 林、農 用 地 等 の 保 全 施 策 (再 掲)	(2,609,648)	(187,118)	(706,344)	27.1%	2.5%	11.7%	
(11) 担 い 手 施 策	0	224,601	5,105	0.0%	3.0%	0.1%	
(13) そ の 他 施 策	29,316	97,838	1,000	3.4%	1.2%	0.1%	
合 計	13,559,637	7,566,674	6,060,453	44.7%	100.0%	100.0%	